

第35回秋田県支部俳句大会成績

日時 令和七年五月十一日(日)

場所 協働大町ビル

横澤 放川選(本部選者)

- 特選 泥水といへども鏡つばくらめ 加瀬谷敏子
同 初燕するする抜ける躰糸 塚本 佐市
秀逸 開帳の鬼より恐き青具かな 神成 石男
同 踏青の二人いつしか離れゆく 米屋 道子
同 人ごとのやうに米寿や山笑ふ 遠山せつ子

神成石男選

- 特選 煤照りの厚き板戸や雛飾る 木村 登龍
秀逸 野遊びの童ほのかに日の匂ひ 鎌田 光江
同 燕来る牛舎に出産一覧表 佐々木公平

保泉草笛選

- 特選 畑打つて陶淵明を身近にす 園部 露郷
秀逸 半世紀即かず離れず余花の妻 武藤 素魚
同 囀りや木造校舎からオルガン 泉 千穂子

泉千穂子選

- 特選 筍の生きる力を噛みしめる 滝澤 正子
秀逸 春立つや御朱印帳の梅の印 木村 登龍
同 山村は露のたうより目覚めけり 加瀬谷敏子

互選の得点順位

- 一席 燕来る牛舎に出産一覧表 佐々木公平
一席 山村は露のたうより目覚めけり 加瀬谷敏子
三席 雪搔いて搔いて古里捨てられず 加藤 一弥
四席 人ごとのやうに米寿や山笑ふ 遠山せつ子
五席 ネクタイを父に教はり卒業子 佐藤 茂樹
五席 初燕するする抜ける躰糸 塚本 佐市

七席 野遊びの童ほのかに日の匂ひ

鎌田 光江

八席 しなやかに手話の十指の初仕事

藤井 洋舩

八席 万緑の真つ只中をペダル踏む

佐々木亮子

十席 中空に鬨も声あり武者絵風

佐々木あや子